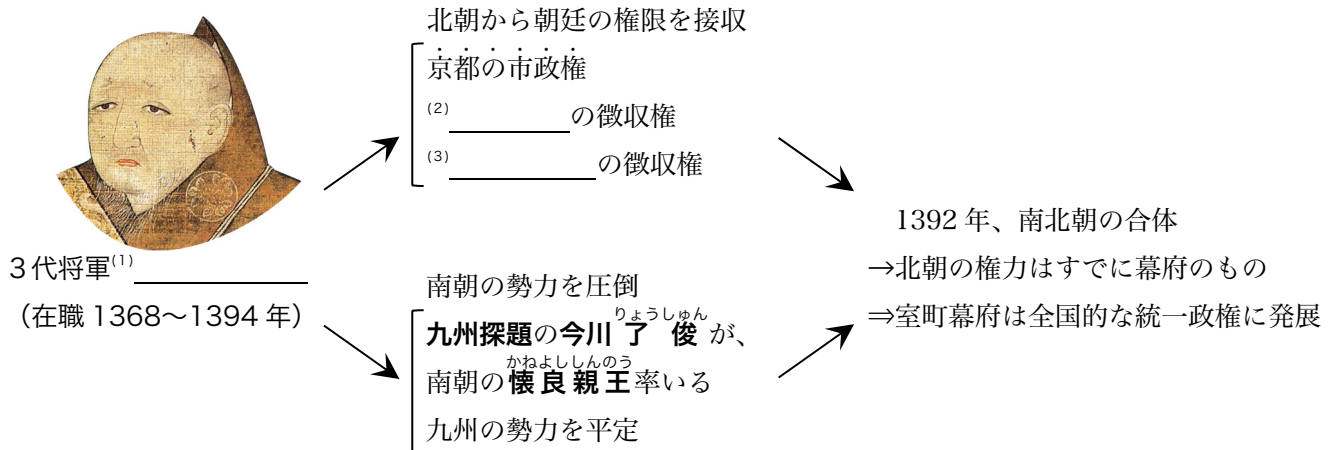


# 室町幕府

南北朝の動乱は 1392 年に終結、当時の将軍は足利義満であった。義満は動乱の最中に北朝から権限を接収し、南北朝の合体後には幕府を全国的な統一政権とした。また、朝廷から権限を奪うと同時に、有力な守護の勢力削減に努めた。義満の頃に確固たる将軍の権力や幕府の機構が確立され、幕府は全盛期を迎えた。

## ○将軍権力の確立

### ●全国的な統一政権



- ◇(2) …諸国の田地 1 段別に、臨時で徴収する税
- ◇(3) …諸国の戸別に、その棟数に応じて臨時で徴収する税
- ◇今川了俊…今川氏の歴史を伝える『難太平記』の著者
- ◇懐良親王…菊池氏にいただかれた後醍醐天皇の皇子
- ◇室町 …幕府の名は、義満の邸宅「<sup>(4)</sup> \_\_\_\_\_」が、京の室町通りに面したことに由来



今川了俊（貞世）  
懐良親王をいただく菊池氏が中心となった南朝勢力を次第に圧迫し、動乱平定の契機をつくった。  
軍事・学問・和歌などあらゆる才に恵まれたが、却って義満に疎まれた。『太平記』の誤りを正すことを目的に『難太平記』を著す。

### ●弱きを挫き、強きをも挫く

足利義満は朝廷の権力を接収するとともに、有力な守護の勢力削減に努めた。  
⇒相続問題などで挑発して反乱を起こさせ、理由をつけて討伐した。

- 1390年、土岐康行の乱  
…美濃・尾張・伊勢の守護を兼ねる土岐康行の討伐事件
- 1391年、<sup>(5)</sup> \_\_\_\_\_  
…「六分一殿」と称された<sup>(6)</sup> \_\_\_\_\_ の討伐事件
- 1399年、<sup>(7)</sup> \_\_\_\_\_  
…強い海上勢力を誇った<sup>(8)</sup> \_\_\_\_\_ の討伐事件

- ◇六分一殿…日本 60 余カ国の 1/6 の守護を兼ねる者
- ◇(7) …乱後、大内氏は一時衰退するが、後に日明貿易の利益で再興

将軍引退後、義満は太政大臣就任・出家し、なお実権をふるい続けた。  
⇒義満の死後、朝廷は天皇の名目上の父として太上法皇の称号を贈ろうとした。



足利義満（3代将軍）  
南北朝の合体、勘合による日明貿易の開始を実現して、室町幕府の全盛期を築いた。  
日明貿易の開始に際して、冊封体制に入り、「日本国王」に認められた。

# ○室町幕府の機構と基盤

## ●幕府の機構

### <中央の機構>

<sup>(9)</sup> \_\_\_\_\_ は①将軍の補佐②侍所・政所など諸機関の統括を勤めた。

⇒足利氏の分流である<sup>(10)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(11)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(12)</sup> \_\_\_\_\_ の3氏が交代で任命され、これら3氏は三管領と総称される。

<sup>(13)</sup> \_\_\_\_\_ は①京都市中の警備②刑事裁判を司り、長官は所司と呼ばれた。

⇒<sup>(14)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(15)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(16)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(17)</sup> \_\_\_\_\_ の4氏が交代で任命され、これら4氏は<sup>(18)</sup> \_\_\_\_\_ と総称される。

### <地方の機構>

国の治安維持のため、守護が諸国に1人ずつ置かれたが、原則的に京都に滞在した。

⇒守護は、任国に<sup>(19)</sup> \_\_\_\_\_ を派遣して代わりに統治させた。

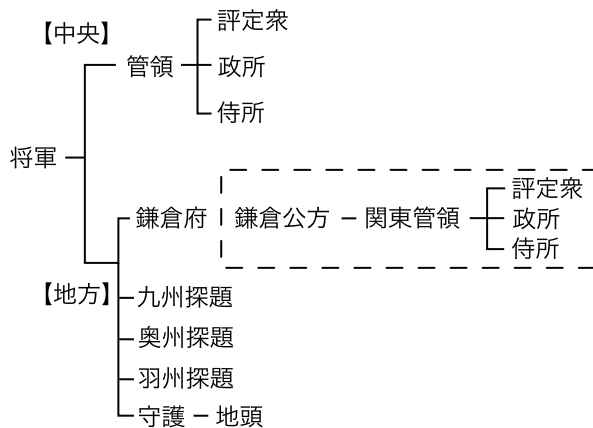
東国支配のなかで鎌倉は特に重要視され、<sup>(20)</sup> \_\_\_\_\_ が置かれた。

→<sup>(20)</sup> の長官は<sup>(21)</sup> \_\_\_\_\_ と呼ばれ、

足利尊氏の子<sup>(22)</sup> \_\_\_\_\_ が初代に就任し、以降世襲された。

→<sup>(21)</sup> の補佐は<sup>(23)</sup> \_\_\_\_\_ と呼ばれ、<sup>(24)</sup> \_\_\_\_\_ 氏が世襲した。

⇒<sup>(21)</sup> の権限は強く、後に京都の幕府と対立、また<sup>(21)</sup> <sup>(23)</sup> 同士も対立した。



足利基氏（初代鎌倉公方）  
足利尊氏の4男。関東の文化興隆に努めた。

### <直轄軍>

幕府は直轄軍である<sup>(25)</sup> \_\_\_\_\_ を組織した。

⇒軍事以外で、<sup>(25)</sup> は将軍の直轄領である<sup>(26)</sup> \_\_\_\_\_ を管理した。

## ●幕府の財政基盤

①<sup>(27)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(28)</sup> \_\_\_\_\_ (田地・戸別に掛かる税)

②<sup>(29)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(30)</sup> \_\_\_\_\_ (船・人馬の通行税)

③御料所からの収入

④<sup>(31)</sup> \_\_\_\_\_ ・<sup>(32)</sup> \_\_\_\_\_ (質屋と酒造の営業税)

⑤貿易 (日朝貿易・日明貿易など)

◇土倉…質屋と高利貸を兼ねる業者 (呼称は質物を保管する倉庫に由来)

◇酒屋…酒造業と高利貸を兼ねる業者 (呼称は酒造業を営むことに由来)

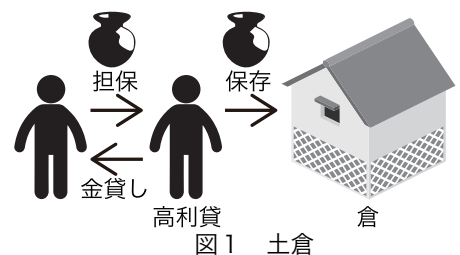


図1 土倉